

人間と環境の現在と未来 — 21世紀の日本を拓く

**参加者
募集**

静岡大学創立60周年を記念し、静岡大学と読売新聞静岡支局は全10回の連続市民講座「人間と環境の現在と未来—21世紀の日本を拓(ひらく)」を5月から始めます。

開催は2010年2月までの月1回のペースで、各講座とも静岡大学の教員が担当します。総合大学である静岡大学の特徴を生かし、環境問題について様々な角度から取り上げ、学問分野・学部などを横断する内容です。聴講は無料です。7回以上聴講していただいた方には修了証を発行します。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

- 日時：2009年5月～2010年2月の毎月1回（土曜日）全10回
- 定員：100人 14:00～16:00〈受付開始は13:30〉

2009年

第1回
5/9 (土)
地球温暖化防止と私たちの未来
～低炭素社会をつくるために～
水谷洋一 静岡大学人文学部准教授
(専門：環境政策論)

第2回
6/6 (土)
**地球環境のミクロ世界で
何が起きているのか**
～地球温暖化と関係あるの?～
鈴木 款 静岡大学創造科学技術大学院・理学部教授
(専門：大気・海洋環境学、サンゴ礁学)

第3回
7/4 (土)
環境思想の系譜
～エコロジーはどういう考え方か～
芳賀直哉 静岡大学大学教育センター教授
(専門：哲学・倫理学、宗教学)

第4回
8/1 (土)
環境「リスク」としての地球温暖化
～環境問題の社会的見方～
平岡義和 静岡大学人文学部教授
(専門：環境社会学)

第5回
9/5 (土)
植物の力が私たちを助ける
本橋令子 静岡大学農学部准教授
(専門：植物分子遺伝学、植物生理学)

第6回
10/3 (土)
富士山をとり巻く植物群落を知る
～1000mから3776mへ～
増沢武弘 静岡大学理学部教授
(専門：植物生態学、極限環境科学)

第7回
11/7 (土)
農業は環境を破壊するか
～アフリカ熱帯雨林の焼畑・混作農業～
小松かおり 静岡大学人文学部准教授
(専門：生態人類学、人と自然の関係論)

第8回
12/5 (土)
社会と自然の関わりを知る
～私たちの未来へ向けての環境教育～
大塚謙一 静岡大学教育学部教授
(専門：環境教育)

2010年

第9回
1/9 (土)
生、死、自然
～人間と環境の関係をたずねて～
竹之内裕文 静岡大学創造科学技術大学院・農学部准教授
(専門：哲学、死生学、生命・環境倫理学)

第10回
2/6 (土)
講義① 21世紀の羅針盤を求めて
松田 智 静岡大学工学部准教授
(専門：化学環境工学)

講義② 市民とともに進める環境保全
～棚田再生の記録～
中井弘和 静岡大学名誉教授
(専門：植物育種学、持続可能型農業科学)

※ 第10回のみ14:00～17:00

■ 申し込み方法

資料の準備をする都合上、講座ごとに事前の申し込みをお願いしています。読売新聞静岡支局（静大市民講座係）ではがきかFAX、電子メールで受け付けており、いずれの場合も受講日、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。

■ 問い合わせ先

読売新聞静岡支局（静大市民講座係）
〒420-0853 静岡市葵区追手町9-22 読売ビル3F
電話：054-252-0171 FAX：054-252-0310
電子メールアドレス：shizuoka@yomiuri.com
静岡大学生涯学習教育研究センター
電話&FAX 054-238-4817 [平日9:30～15:30]
電子メールアドレス：LLC@ipc.shizuoka.ac.jp

- 主催：静岡大学、読売新聞東京本社静岡支局
- 後援：静岡県、静岡県教育委員会、静岡市、(予定) 静岡市教育委員会、静岡第一テレビ

■ 会場

静岡市産学交流センター(B-nest)6階
プレゼンテーションルーム



[住所]
静岡市葵区御幸町3-21
ペガサート

[交通]
JR静岡駅から徒歩5分
静岡鉄道新静岡駅から
徒歩1分